



待夢タイムズ

編集・発行：公益財団法人としま未来文化財団 巢鴨地域文化創造館

9月号

第30回 中山道待夢まつり 10/3(土)・4(日) 10:00～16:00

2日間にわたり、日頃から当館で熱心に活動されているサークルの皆さまが、その豊かな成果を余すところなく披露します。多彩なジャンルの舞台発表、心温まる作品展示、体験教室のほか、今年は30回目の節目を祝し、世代を超えて楽しめる2つの記念企画を予定しています。

巢鴨の歴史や人々の思い出に触れられる「巢鴨 待夢（タイム）トラベル写真展」と、近隣の学校をはじめとする若い世代の皆さまの出店で盛り上げる「待夢 前庭マルシェ」もあわせてお楽しみください。

▲展示（参加予定団体）

しきなみ短歌会・紫石書道会・春燈待夢駒込俳句会
待夢クラフトバンド・パッチワークはぎれ
ぼたにかるあ～との会・秋津書道・白鳩幼稚園 ほか

▲体験教室（参加予定団体）

待夢クラフトバンド
パッチワークはぎれ ほか

▲舞台発表スケジュール

各ステージ30分予定 ※内容・時間は変更となる場合があります。

10月3日（土）	10月4日（日）
10:00～ 尺八サークル待夢	10:00～ 手話Song Rika
10:45～ 待夢ケーナの会	10:30～ 手話Song Rika & すがも児童合唱団
11:30～ ウクレレ・レインボーマヌ	10:45～ すがも児童合唱団
12:15～ 朗読DAISUKI会	11:30～ Amy's Cheer Club
13:15～ おしゃれファッションショー（菊かおる園）	12:45～ おしゃれファッションショー（菊かおる園）
14:00～ おなかのへるヴォイストレーニング	13:30～ すがもナマステくらぶ 公開クラス
15:00～ マジックタイムクラブ	14:30～ 合唱団「大塚」・とげぬき地蔵通り合唱団
	15:15～ 社交ダンス タイム（飛び入り参加OK!）

文化カレッジ

※各講座 要事前申込/応募者多数の場合抽選

[211] 国際手話 - 入門編 -

異なる手話言語を持つ、ろう者同士が使う共通のコミュニケーション手段「国際手話」。基本ルールや表現を身につけ、コミュニケーションの第一歩を踏み出してみませんか。

日時：11月7・14・21・28日、12月5日（土）全5回 18:00～20:00

講師：アラー・エルフスニ（日本ろう手話ネットワーク国際手話講師）

対象：豊島区在住・在勤・在学16歳以上で、日本手話での簡単な日常会話ができる方

定員：15名 費用：4,500円

申込開始：9月1日（火） 申込締切：10月20日（火）



お申込みはこちら⇒

[212] 石川啄木の文学とその生涯 ～生誕140年を機に真価を確認する～

近代文学史上において、短歌・詩・評論・随筆・日記・小説の可能性を切り開き、現代も輝きを失わない石川啄木の作品を味読し、新たな魅力や後代への文化的影響を探ります。

日時：11月12・26日、12月10・24日（木）全4回 10:00～12:00

講師：小嶋知善（大正大学 名誉教授）

対象：豊島区在住・在勤・在学18歳以上 定員：25名

費用：3,600円 申込開始：9月5日（土） 申込締切：10月18日（日）

お申込みはこちら⇒



出典：国立国会図書館「近代日本人の肖像」
(<https://www.ndl.go.jp/portrait/>)





文化祭30回記念企画

タイム

「巢鴨待夢トラベル写真展」写真募集！

9月10日
応募締切

「昔の巢鴨はこんな様子だった」「ここでみんなで集まったな」など、巢鴨の歴史や変遷、思い出が伝わる写真（町並み、過去のイベント、地域活動の様子など）を募集中。
時代は問いません。懐かしい風景から、近年のスナップまでお待ちしております。
くわしくは窓口へお問い合わせください。

たとえば
こんな
写真！



2013年年末
中庭でのクリスマスコンサート



2014年2月
雪化粧が施された会館前の風景



2014年10月
中庭で行われた野点



イベントレポート 夏の子ども文化カレッジ特集

7/21（月祝） | 食品サンプルを作ろう！

大和サンプル製作所さんを講師にお迎えし、18組36名の親子の皆さんと一緒にパフェとタルトチャームを作りました。パフェ作りでは、ディスペンサーを使ってソースとクリームがきれいな層になるように容器へ絞り出し、たくさんの種類の中から好きなフルーツパーツをトッピングしていきました。タルトチャームは、パフェと同じようにクリームやフルーツを使いますが、パフェよりもクリームの量を調整するのが難しく、見た目をバランスよく整えるのに工夫が必要でした。クリームを絞り出すレバーが硬く、低学年は苦勞する場面もありましたが、全員がきれいな層をつくることができ、世界にひとつだけのオリジナリティあふれる食品サンプル作品が完成しました。



7/29(水) | 自分だけの新聞を作ろう！

朝日新聞社の今永諒さんを講師にお迎えし、区内外12校から集まった19名の小学生と一緒に新聞づくりワークショップを開催しました。子どもたちは記事から自分なりの問いを立て、題字やレイアウト決め、スクラップなどの作業に真剣な表情で夢中になって取り組んでいました。低学年が多かったですが、これからが楽しみになるようなアイデアあふれる作品がたくさん仕上がりました。アンケートでは参加した全員が「楽しかった」「コツが学べた」と答えてくれ、楽しみながら情報整理力や伝える力を育む、実り豊かな講座となりました。



8/2(日) | アンモナイトのレプリカを作ろう！

博物倶楽部の皆さんを講師にお迎えし、古生代に生きていたアンモナイトの化石レプリカを、石膏やシリコン型を使って作りました。固まるまでの待ち時間には分かりやすい解説があり、身近な科学や歴史への理解を深めることができました。講師の皆さんによる手厚いサポートのおかげで、気温の影響で材料が固まりにくくなるといったトラブルも乗り越え、無事に20名全員が自分だけのレプリカを完成させることができました。完成後も活発な質問がたくさん飛び交い、大満足の講座となりました。



お問い合わせ： 巢鴨地域文化創造館（中山道待夢） 〒170-0002 東京都豊島区巢鴨4丁目15番11号

☎03-3576-2637 📠03-3576-2638

ホームページ： <https://www.toshima-mirai.or.jp/> Xアカウント@sugamo0402 休館日9/25(金)